

micro-Matrix

便利なマイクロタイターフォーマットのバイオリアクター

- ・ 独立したウェルがコントロールできるバイオリアクターで開発を加速させます。
- ・ 液体フィーディングによりスケールダウンの最適化の調査が可能です。
- ・ シンプルでパワフルなソフトウェアで効率の良い操作が可能です。



Introduction

Omico-Matrix はマイクロタイタープレート上のシンプルな24個の独立したバイオリアクターです。

○プレート上の各24個のバイオリアクターはラージスターラータンクと同様に以下の独自制御が可能です。

- ・ pH
- ・ 温度
- ・ 溶存酸素コントロール
- ・ 個別の液体供給
- ・ 最大 4 種のガス供給

Omico-Matrix は小スケールバイオリアクターの正しいスケールダウンを提供します。

○バイオリアクターの四角のウェルカセットは、攪拌の最大化、ガス交換の最適化、ラポオートメーションプロトコルとのシームレスな統合が可能な一般的なOSBSフォーマットのマイクロプレートを中心にデザインされています。

○LEDがバイオリアクターのステータス (停止中/動作中/警告)をカラーで示すので、オペレーターは一つのクイックガイダンスで瞬時にプロセス情報を把握できます。

ミニバイオリアクタ MiniBioシリーズ real small... real bioreactors

ミニバイオリアクタ MiniBioは、250 ml, 500 ml, 1000 ml, 3000ml ベッセル容量に対応しており、特に、250mlベッセルはワーキング容量50mlから使用可能です。

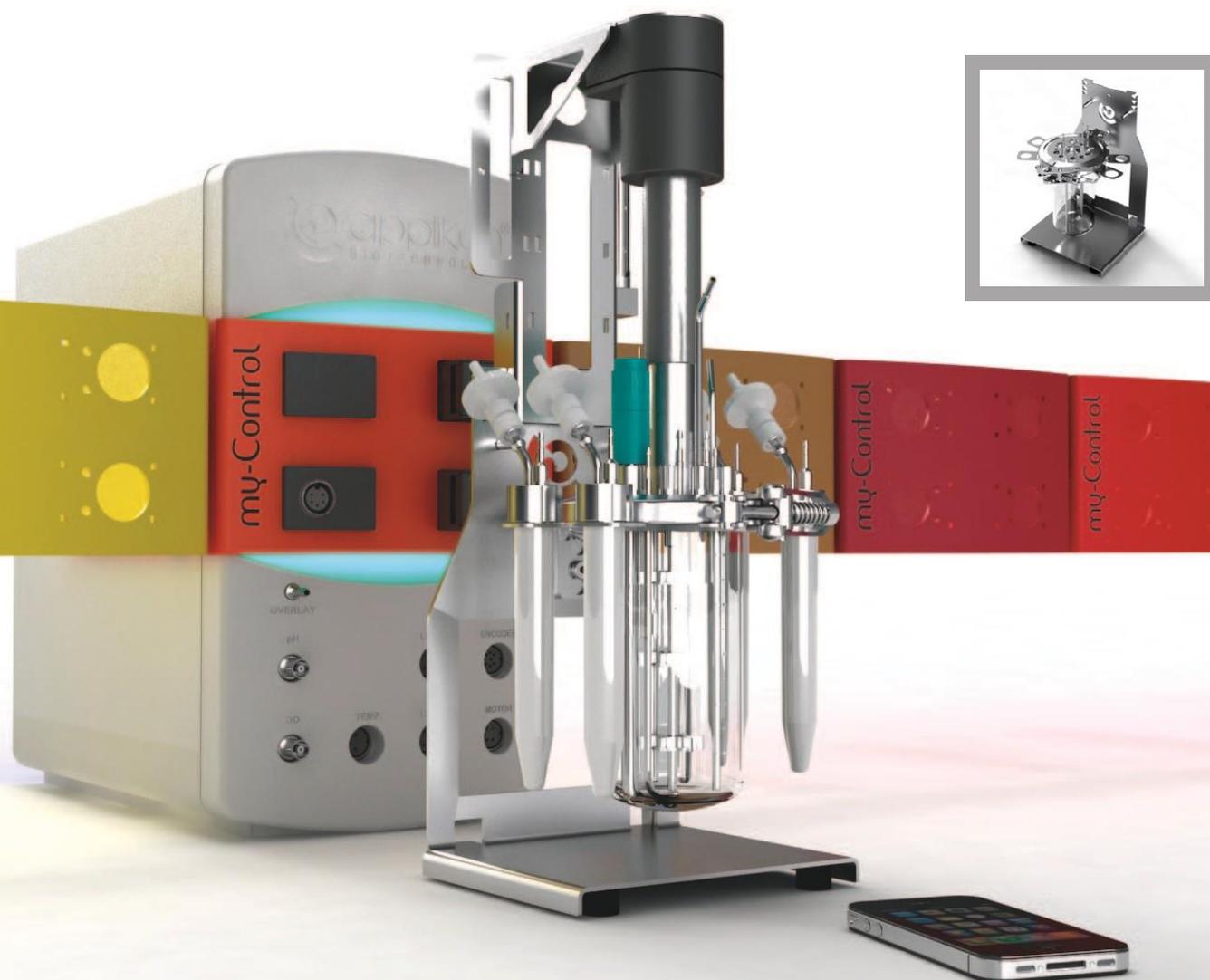
更に、従来のラボスケールバイオリアクタ以上の基本性能と様々なバイオプロセスセンサー、(蛍光式DOセンサ、光学式濁度センサ、バイオ排ガスセンサ)のダイレクト制御、連続培養・培養細胞濃縮システムなどあらゆる機能拡張性を持ち、お客様のあらゆるバイオプロセス研究のご要望に対応する事が可能です。

特長

- 短時間でより多くのデータ取得可能
(様々なセンサーを選択可能)
- 簡単セットアップ、簡単操作
- 省メディウム・培養コスト
- 省設置スペース
- ブラウザ制御ソフトウェア

アプリケーション

- スクリーニング
- メディア最適化
- プロセス最適化
- 微生物培養 / 動物細胞培養
バッチ、フェドバッチ、環流培養、連続培養



BioSep

音響式連続細胞培養・デブリ分離システム

アプリコン社 BioSepシステムは、高密度灌流プロセス用の独自の細胞分離装置です。従来方式の物理的なメッシュや膜に代わり共鳴音響原理を採用し細胞を濃縮分離することが可能です。従来の分離デバイスのほぼすべての問題点を解決に導き、BioSep固有の問題点や制限はありません。音響共鳴の技術に基づくBioSepは、連続細胞培養・細胞デブリ分離装置として運用する事ができます。製品ラインナップはR&D用途(1L/Day)から生産スケール(1000L/Day)まで対応可能です。



各種バイオリアクタ・
グルコースモニター機器

資料請求、お問合せについて、
下記までご連絡ください。

三洋貿易株式会社
科学機器事業部

電話 : 03-3518-1196
メール : info-si@sanyo-trading.co.jp

